

プログラム概要

定員	20社40名 ※1社あたり1名ないし2名
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> 一連のプログラムに継続的に参加できる方 経営者の最終発表会へのご参加
対象	現在広島県内の企業にお勤めで入社3～10年目の方。 新規事業創造を担う製品企画や開発担当者、新規事業開発、 研究開発・設計等部門の技術者・設計者など。
募集期間	2016年7月1日(金)～2016年7月29日(金)
受講期間	2016年8月17日(水)～2016年12月8日(木)
回数	全10回
参加費用	無料 (ただし、交通費・食費、懇親会費用等が別途発生いたします。)
会場	ワークショップ会場は複数箇所を予定しています。 またフィールドワークや他の参加者とのグループワークが必須となっております。
プログラム申し込み	ウェブサイトより申し込み 締切：7月29日(金)
お問い合わせ	電話：082-513-3353 (広島県商工労働局イノベーション推進チーム内) メール：innovators100@re-public.jp (株式会社リ・パブリック内)



説明会の日程

第1回 説明会 (福山会場)

日時：7月19日(火) 13:00 - 16:00 (3時間)
会場：福山市 ものづくり交流館
(エフピコRimふくやま 7F)
住所：広島県福山市西町1-1-1

第2回 説明会 (広島会場)

日時：7月20日(水) 14:00 - 17:00 (3時間)
会場：山根木材 納得すまいる館
住所：広島市南区出島1丁目21-15

※当日は、現地の駐車場スペースが工事車両が使用しているため利用できません。公共交通機関でお越しください。お車でいらっしゃる方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

説明会には、参加を予定しているご本人とその上司にあたる方のご参加を原則とします。
当日は説明および簡単な演習作業、並びに発表を行う予定です。

説明会申し込み <http://innovators100.org/vol2/>

主催・企画・運営



広島県では、ベンチャー企業を立ち上げた経験のある湯崎知事のもと、社会経済情勢や市場の動向に柔軟かつ的確に対応していくことのできる「イノベーション立県」の実現に向けた様々な取り組みを進めています。中でも、イノベーション推進チームは、新たなアイデアや価値が創造され、持続的にイノベーションが創出される事業環境(イノベーション・エコシステム)の構築に向け、イノベーションの基盤として重要な「幅広いネットワーク」が形成される「場」づくり、次代を担うイノベーションリーダーの育成、産学連携の推進などを実施しています。

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/>



イノベーションは人(イノベーター)なくして起こらない。株式会社リ・パブリックは未来を見据え、どのような地域や社会環境であってもより豊かで暮らしやすい社会を生み出す人(イノベーター)を育む会社です。持続的かつ自律的にイノベーションを生み出す「イノベーションのエコシステム(樹立)」を目指し、官公庁や地方自治体とのプラットフォームの企画運営の他、大学でのイノベーション教育プログラムの実施、企業の研究開発における戦略や新規事業探索など、パートナーの特性や課題に応じたプログラムを提供しています。

<http://re-public.jp>

広島未来を担う 企業内イノベーターを募集します

イノベーターズ100広島は、新たな価値を創造する企業とその次世代イノベーターに向けて提供する約5ヶ月の新規事業創造プログラムです。プログラムでは、参加者が普段とは違う環境の中で考え、手と体を動かします。その中から新たな視座やスキル、そして議論しあう仲間たちを獲得していきます。このプログラムの大きな特徴のひとつは、数々のイノベーションを生み出してきたその道の先輩、通称”ボード・オブ・イノベーターズ”の存在です。広島を代表する企業の経営者と、自ら新たな挑戦を続けるイノベーターの皆さんが集結します。

プログラムの最後を飾るのはご自身の企業の上司や経営者を交えたプレゼンテーション。きちんと次へとつながるよう、アイデアだけではなく次のステップについても考え準備していきます。第一期生はすでに新たな事業の種が実を結ぶべく、次のステップを踏み出しています。産業や経済、そして社会が大きく変化を遂げるいま、あなたが、そしてあなたの会社が生み出せる価値は何か。粘り強くチャレンジいただける二期生を募集しています。

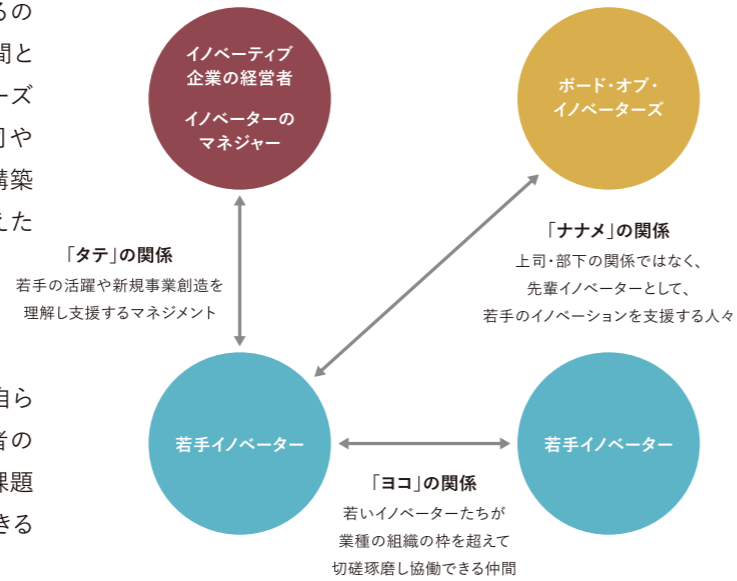
主催：広島県商工労働局イノベーション推進チーム
企画・運営：株式会社リ・パブリック

<http://innovators100.org/vol2/>

本プログラムのねらい

イノベーションの先駆者とのナナメの関係構築

新たな価値を生み出す企業内イノベーター。彼らに必要とするのは、社内外の人々とのネットワークや先駆者の支援、そして仲間と協力できる環境やネットワークの構築にあります。「イノベーターズ100」では、一般的に会社の中でも手に入るタテ(直属の上司や社長)やヨコ(同僚や共にイノベーションを志す仲間)との関係構築に加え、イノベーションに欠かせないナナメ(組織の枠を超えたイノベーションの先駆者)との関係を構築していきます。



おさえるべきは「課題」「強み」「アイデア」

企業の新たな事業の創造。そのためには、まず今という社会を自ら切り取り、取り組むべき課題を特定することが必要です。参加者の皆さまにはフィールドワークやメンターとの対話などの中から課題を発見してもらい、その解決のためにどのような資源が活用できるか検討。これらを踏まえ、新たなアイデアを創造してもらいます。

本プログラムの特徴

1. 互いに議論し創造するワークショップ形式

本プログラムに座学はほとんどありません。個人やチームで作業を行うワークショップ形式を基本としています。



2. フィールドワークの実施

人間中心のイノベーションに欠かせないビジネス・エスノグラフィという手法を用いて、自ら取り組むべき課題を特定すべく、様々な環境に赴き観察やインタビューを実施していただきます。第1期生はマツダ(株)の前田育男デザイン本部長、広島東洋カープ福永富雄アドバイザー、横川商店街、エフピコ株式会社などに伺い、新たな視点を獲得していただきました。



3. メンタリング

会期中に幾度となくアイデアを発散・収束。全体で発表したり、参加者やファシリテーター、ボードオブイノベーターズに直接説明することで、より明確なアイデアへと昇華していきます。



4. 豊富な演習

フィールドワークの計画・実施からアイデアを相手に効果的に伝えるためのビデオプロトタイピング、日立デザインが開発したツール「Business Origami®」など、参加者の既存スキルにとらわれず、新たなアイデアを生み出し、事業化提案へとつなげるために必要な考え方とスキルセットを身につける演習を行っていきます。



課題図書：「シリアルイノベーター～非シリコン・バレー型イノベーションの流儀(プレジデント社)」(監訳：市川文子、田村大)

スケジュール

全10回	日程		内容
第1回	8月17日(水) 8月18日(木)	19:00 - 21:00 広島・福山各1回 (いずれかに参加)	オリエンテーション 自社資源のマッピング(懇親会)
第2回	8月31日(水) 9月1日(木)	一泊二日 合宿形式	全体ワークショップ(1) ボード・オブ・イノベーターズによるトーク テーマ検討
第3回	10月5日(水) 10月6日(木)	10:00 - 18:00 二日間	全体ワークショップ(2) フィールドワーク成果発表 課題の特定 チーム検討
第4回	10月20日(木)	10:00 - 18:00	全体ワークショップ(3) アイデア発想 資源との掛け合わせ チーム再検討
第5回	11月1日(火)～ 11月4日(金)	期間中予約制	チーム別相談会(各チーム1時間程度) ビデオプロトタイピング演習(3時間)
第6回	11月10日(木) 11月11日(金)	後日詳細決定	プロトタイピング講義・演習
第7回	11月16日(水) 11月17日(木)	メンターと予約制	ボード・オブ・イノベーターズによるメンタリング (各チーム1時間程度)
第8回	11月21日(月) 11月22日(火)	広島・福山複数回 (いずれかに参加)	Business Origami® 演習 ビジネスモデルの作成と検証
第9回	11月29日(火) 11月30日(水)	広島・福山各1回 (いずれかに参加)	最終プレゼンリハーサル
第10回	12月8日(木)	広島市内	最終発表会(懇親会)

*実践型ワークショップを基本としており、期間中は課題がございます。最終発表は経営者に向けた新規事業提案を目的とします。期間中は、現業の時間も割くことになりますので、上司や経営者の方とご相談の上ご参加ください。プログラムのために割く時間は、参加者それぞれですが、20%～30%ほどの時間を使うことで成果につながると考えています。

ディレクター



市川文子
Fumiko Ichikawa
株式会社リ・パブリック共同代表
グローバル・デザイン・リサーチ・
ネットワークReach日本代表

広島市出身。シリアルイノベーターコンソーシアム代表。フィンランドの携帯事業メーカー「ノキア」社入社。ヨーロッパならびにBOP市場における顧客主導型イノベーションの企画と製品開発に従事。博報堂イノベーションラボ研究員を経て、株式会社リ・パブリック設立。グローバル・リサーチ・ネットワーク「REACH」日本代表。監訳に「シリアルイノベーター～非シリコンバレー型イノベーションの流儀」。



田村大
Hiroshi Tamura
株式会社リ・パブリック共同代表
東京大学i.school共同創設者
エグゼクティブ・フェロー

「イノベーションスタジオ福岡」創業者、統括ディレクターおよび「大阪府新事業創造プラットフォーム事業」統括責任者。博報堂イノベーションラボ上席研究員を経て、株式会社リ・パブリックを設立。2009年イノベーションリーダーを育成する学際教育プログラム東京大学i.schoolを発足。著書に「東大式世界を変えるイノベーションのつくりかた」など。



岡橋 毅
Takeshi Okahashi
株式会社リ・パブリック
ディレクター

国際基督教大学教養学部卒業。ウォーリック大学大学院社会学部中退。北海道大学の科学コミュニケーション教育プロジェクトに従事した後、埼玉のまちづくり会社での地域メディア活用支援や起業支援の仕事を経て、2013年にデンマークのCopenhagen Institute of Interaction Designで学ぶ。2014年からRe:publicに参画。主な関心は、参加型のデザインリサーチやストーリーテリングを通して、人と人、テクノロジーと人をつなげ、革新的なアイデアやサービスを生み出す環境をつくること。